

## 小学校での取り組み

小学4・5年生の社会科の地域学習・環境学習の一環として、森林のことを学びます。鳥屋城小学校では、より自分たちに身近なものとして理解を深めるため、授業内容と合わせた実地体験を行いました。

森林組合から講師を招き、当町の林業についての話を聞いて、間伐材の丸太切り体験や保田紙の紙すき体験、椅子づくりを行いました。

## 中学校での取り組み

今年度、町内中学校で初めて年間を通しての授業を行いました。授業を受けたのは八幡中学校の生徒たち。実際に林業に従事されている清水森林組合・竹上木材(株)・清水木材加工所の方から話を聴き、山で実際に操作される重機作業の見学を行ったり、原木の選別を体験したりしました。また、現地での体験の事前学習として、和歌山県農林大学から講師を招き、重機作業のシミュレーション体験も実施。さらに、授業の中で教わった「川上から川下へ、また川下から川上への循環を意識して取り組むことが大切」の言葉を意識し、学生らは商品開発の企画、プレゼンテーション、製品の製作に取り組んでいます。



八幡中学校で実施する緑育の授業

## TOPIC

**当町産の木材を  
使った商品  
ここで買えます**

当町で生産された木材を使った小物や家具を道の駅 あらぎの里で販売しています。取り扱っているのは木工等体験センター、清水木材加工所、マルカ林業株式会社、筒井木材店で生産された製品です。

ハンガーラックなどの家具から、まな板などの生活用品まで、いずれも木の温かみを感じることができますものばかり。生活の一部にぜひ取り入れてみてください。

